

地域経済活性化への取組み

広域の営業エリアネットワークを活かした経営基盤の強化

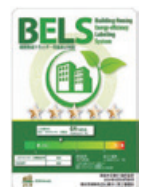
■ 社会の変化に対応した店舗戦略

● 「ZEB Ready（ゼブ・レディ）」の認証を取得した環境配慮型店舗の導入（徳島大正銀行）

徳島大正銀行は、カーボンニュートラルの実現に向けた脱炭素への取組みの一環として、現店舗の敷地内への建替えを進めている国府支店について、徳島県内金融機関では初となる「ZEB Ready*」の認証を取得しました。

エネルギー消費量の削減を通じて、持続可能な地域社会の実現に貢献していきます。

（※）ZEBとは、ネット・ゼロ・エネルギー・ビルディングのことをいい、ZEBの中でも高断熱化や省エネルギー設備を備えることにより、50%以上のエネルギー削減を実現した構造物を「ZEB Ready」といいます。



ZEB Ready国土交通省告示に基づく第三者認証



徳島大正銀行 国府支店完成予想図

● お客さま支援のための多目的スペースを設置した店舗の導入（香川銀行）

香川銀行は、地域貢献への取組みとして兵庫町支店内に、多目的スペース「香川銀行兵庫町コミュニティテラス」を設置しています。

お客さまに商品の展示や販売スペースとして利用いただけるほか、地域情報の掲示、催し物や会合等にも利用いただけます。令和5年7月にオープン以来、販売会や展示会等の様々なイベントを開催しており、地域のにぎわい創出の一助となっています。



商品を販売する様子

■ 営業基盤拡充のための店舗展開

● 東京エリアにおける営業基盤拡充のための店舗戦略

香川銀行は、令和5年10月に品川支店を開設しました。これにより当社グループの徳島大正銀行及び香川銀行は、東京エリアに8店舗の営業拠点を構えることになりました。成長力のあるエリアへ経営資源を重点的に配分することで、営業基盤を拡充するとともに、ビジネスマッチングや取引先の紹介等、金融仲介機能を発揮することで、徳島・香川・大阪の地元のお客さまの首都圏進出や事業拡大の支援も行います。



令和5年10月に開設した香川銀行 品川支店

■ 地域特性を踏まえた個別性の高い営業

● 伝統文化の継承に資する補助金申請支援（徳島大正銀行）

徳島大正銀行は、地元地域の農業や文化の研究を行う一般社団法人が世界農業遺産「にし阿波の傾斜地農耕システム」の継承を目的とした滞在型宿泊事業を開業するにあたり、各種補助金申請の支援を行いました。

この事業は、徳島県美馬郡つるぎ町貞光の家賀（けか）集落において、宿泊設備を整備し、伝統農業を「見て・感じて・食べる」滞在型体験を提供するものです。伝統文化の継承、交流人口や移住者の増加を通じて持続可能な地域づくりに資する取組みとなりました。



傾斜地で伝統的な農業を行う家賀（けか）集落

● 地域産業の脱炭素化支援（香川銀行）

香川銀行は、造船業が盛んな愛媛県今治市において、内航海運業者の環境対応ニーズを踏まえ、CO₂排出量削減に効果が認められる省エネ船型や省エネダクト等を設置した船舶の新造資金に対して、日本政策金融公庫と協調して資金対応を行いました。この船舶は、「内航船省エネルギー格付制度」において最高ランクを取得したものです。地域の特色ある産業の脱炭素化を支援することで、地域経済の発展に貢献しています。



内航船省エネルギー格付制度において最高ランクを取得

コンサルティング機能の発揮による経営支援

■ 法人コンサルティング態勢の強化

● 脱炭素関連事業等を営む子会社の設立（徳島大正銀行）

徳島大正銀行は、「地域の脱炭素化に関連する事業」及び「一次産業の活性化等、地域の持続的発展に資する事業」を営む子会社の令和6年度内の設立に向けて準備を進めることを令和6年6月に発表しました。

徳島県において地域の脱炭素化の推進や、豊富な自然資本を活用した一次産業の活性化支援等を通じて、地域に根差した金融機関として、地元地域の持続的な発展に貢献していきます。

● Jトラスト銀行インドネシアとの業務提携（香川銀行）

香川銀行は、人材確保や海外展開支援等を強化するため、Jトラスト銀行インドネシア（PT Bank J Trust Indonesia, Tbk.）と令和6年6月に業務提携しました。

取引先に対する人材確保の支援として、インドネシア国籍の特定技能外国人等の情報を提供したり、海外展開支援として、インドネシアへの進出や現地企業とのマッチングを行います。経済成長が続くインドネシアとのつながりを活用することで取引先の経営課題の解決を支援し、地域経済の活性化に貢献していきます。

■ 経営課題に対する最適なソリューションの提供

● 広域金融グループ機能を活用したM&A（徳島大正銀行）

徳島大正銀行は、後継者不足の経営課題を抱え、廃業も選択肢としていた徳島県内のガソリンスタンド事業者に対して、兵庫県に本社を置き、兵庫県・徳島県で事業展開をしている事業者を紹介しました。当社グループの強みである広域の営業エリアを活用し、取引先の経営課題の解決や事業拡大を支援しています。



事業拡大と地域社会のインフラ維持

● 専門性の高い経営コンサルティングサービスの提供（香川銀行）

香川銀行は、本部専担者による経営コンサルティングサービスを通じて取引先の経営課題の解決を支援しています。

医療・介護グループの取引先に対し、市場調査をはじめ業界に特化した専門性の高いコンサルティングを行い、グループ事業の再編や経営方針の改変を支援しました。取引先の事業拡大と経営の効率化に寄与する取組みとなりました。



専門性の高い経営コンサルティングを通じて経営課題の解決を支援

■ 「地域とトモニファンド」を通じた創業支援

徳島大正銀行及び香川銀行は、フューチャーベンチャーキャピタル株式会社と共同で「地域とトモニ」号投資事業有限責任組合（地域とトモニファンド）」を設立しています。「地域とトモニファンド」は、徳島大正銀行及び香川銀行の営業エリアに本社又は拠点を持つ、「創業期の企業・第二創業に取り組む企業」「事業承継を必要とする企業」「その他地域経済の活性化に資する企業」を投資対象としており、本ファンドの活用により、地域金融グループとして地域経済の活性化に貢献しています。

● 地域の持続可能性に資するベンチャー企業への投資事例

令和5年6月には、排水を再利用可能にする技術を持つベンチャー企業に対し投資を実行しました。この技術は、過疎地域における社会問題である上下水道配管の老朽化対応や、水処理施設の建設・維持の代替手段として多くの自治体から期待されています。また、災害発生時や復興支援の現場でも利用され、社会インフラの維持に寄与し、地域の暮らしや経済の活性化に貢献しています。このように持続可能な地域の実現に資する事業を営む企業を創業期から支援することで、地域とともに成長する金融グループとしての役割を担っています。



能登半島地震の被災地でも利用されたポータブル排水再利用システム

● 「地域とトモニファンド」による投資実績

令和5年度までの投資件数

12件

地域経済活性化への取組み

お客さま満足度向上への取組み

■ お客さま本位の業務運営

当社グループは、グループ経営理念である「お客さま第一主義」、「お客さまとともに成長」、「信頼と安心の経営」に基づき、お客さまの資産形成及び資産運用等の金融サービスの提供に際し、グループ共通の基本方針として「お客さま本位の業務運営に関する方針」を策定し、その取組方針に則ってお客さま本位の業務運営に取り組んでいます。また、お客さま本位の業務運営への取組状況に関しては、ホームページへの掲載等により毎年公表するとともに、「お客さま本位の業務運営に関する方針」についても、各取組方針に基づく取組状況の評価等を踏まえ、よりよい業務運営を行うために定期的に見直しを行います。

● 情報提供のための環境整備（徳島大正銀行・香川銀行）

平成28年からインターネット投信を導入し、お客さまの利便性の向上に努めるとともに、インターネットでの投資信託購入に係る販売手数料は、一律20%引きの対応をしています。また、投資信託と生命保険のご購入等に際して、お客さまのご負担を軽減するため、営業店の窓口等でもタブレット端末を活用し、より分かりやすくご案内・ご説明できるようになっており、お申込みからご契約まで印鑑レス・ペーパーレスで完結できる態勢を整備しています。

投信販売件数・インターネット投信利用率
(令和5年度・銀行子会社合算)

全投資信託販売件数	16,875件
うちインターネット販売件数	11,351件
インターネット投信利用率	67%

ペーパーレス受付率
(令和6年3月時点・銀行子会社合算)

	受付率
投資信託	95%
生命保険	98%

また、預り資産（投資信託・生命保険）を購入されたお客さまに対して、「満足度に関するアンケート」を実施しており、お客さまからの評価・ご意見を業務運営に反映させ、更なるサービスの向上に努めています。

満足度に関するお客さまアンケート結果（令和5年度・銀行子会社合算）

質問内容	「満足」「やや満足」の割合
お客さまのニーズやライフプランに合った商品をご提案できていましたか	93%
商品の特性・リスク・手数料等について分かりやすく説明できていましたか	94%
商品説明以外にお客さまに参考となる適正な情報をお伝えできていましたか	91%

● お客さま向けセミナーの開催（徳島大正銀行・香川銀行）

NISA、積立型投資信託を活用した資産形成や相続・贈与等をテーマに、お取引先の従業員さまに向けたセミナーを中心に開催し、金融知識や経験・資産の状況に応じた適正な情報提供に努めています。

お客さま向けセミナーの開催状況（令和5年度・銀行子会社合算）

開催回数	98回
参加人数	1,837人



● お客さまの資産形成目的等に応じたアフターフォローの実施（徳島大正銀行・香川銀行）

以下の基準に基づき、継続的なお客さまのニーズの把握と情報の提供等を目的にアフターフォローを行っています。

アフターフォローの種類・実施基準
◇ 日常業務におけるアフターフォロー 日常業務を通じて情報提供等を行います。
◇ 定期的なアフターフォロー 一定の年齢以上等、一定の基準に該当するお客さまに対してフォローを行います。
◇ 臨時のアフターフォロー 相場急変時等、投資信託を保有するお客さまに対して、市場動向等の必要な情報提供等を行います。

定期的なアフターフォロー実施状況
(令和5年度・銀行子会社合算)

対象顧客	17,818先
実施顧客	17,818先
実施率	100%

■ 個人コンサルティング態勢の強化

● 行員研修・人材育成等（徳島大正銀行・香川銀行）

地域金融機関の役職員にふさわしい金融リテラシーを有し、投資経験の浅い方も含めた幅広い層のお客さまに対して誠実で信頼されるご提案を行うため、各種研修や勉強会等を通じて、自らのスキル向上を図る行員等の育成・習熟に取り組めます。

行員向け研修の開催状況（令和5年度・銀行子会社合算）

開催回数	145回
参加人数	6,947人

